

ミュージカル

ジュリア おたあ

Julia Ota

戦国の世を生き抜き

花は咲く

凛と!!

脚本・演出／鈴木ひがし
脚本・作詞／高橋亜子
作曲・音楽監督／甲斐正人

原画／智内兄助



2015年6月26日(金) 開演/18:30 (開場/18:00) 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

仙台市若林区文化センター

駐車場 ◎地下駐車場(8:30~21:45 / 有料58台) ●最初の1時間100円。以後30分ごとに50円加算。
案内 ※駐車場の収容台数には、限りがございます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

[主催] わらび座、鈴木潤子を応援する会
[後援] 仙台市、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県国際化協会、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局

全席指定 ▶ 一般:5,000円 ▶ 高校生以下:3,000円
税込/当日各500円増

プレイガイド ■わらび座東北・北海道事務所 TEL:0187-44-3332 mail:o-kita@warabi.or.jp
■仙台三越 ■チケットぴあ Pコード 443-275 ■楽天チケット:http://r-t.jp/julia-ota
■わらび座オンラインチケット http://www.warabi.jp/info/gettii.html

[お問合せ] わらび座東北・北海道事務所 TEL.0187-44-3332 FAX.0187-44-3318

仙台若林区出身
鈴木潤子 出演



歴史の荒波を生きた彼女が願ったものとは――

あらすじ

秀吉の軍勢によって親や故郷を失った少女おたあは、九州肥後国宇土のキリシタン大名・小西行長のもとで、行長とその妻ジュスタの慈愛を受けて成長していく。しかし戦火の記憶は、「苦しみながら、人はなぜ生きるのか?」と、おたあの心に問い続けていた。

行長が設立した施薬院(貧しい人々を無料で手当てする施設)を手伝うようになったおたあは、苦しくても懸命に生きようとする人々や、おたあと同じ様に朝鮮からつれて来られた捨吉兄妹との出会いから、「誰かの為に命を使いたい!」と強く願うようになってゆく。

やがて関ヶ原の戦いに赴くことになった行長は、「戦の無い、海の向こうの国々との交易の夢」を語り、武士と理想の狭間で悩みながらも、前を向いて歩んできた人生を語る。その言葉におたあは、「生きることの意味=愛」を知り、行長の願いを受け継いで生きようと決意する。

しかし、行長が関ヶ原の戦いに敗れ処刑され、家康に仕える事となったおたあに、更なる苦難が待ち受けていた――。

脚本・演出の言葉

鈴木ひがし

時代は秀吉から家康へと変わるとき、人々の暮らしは抗えない奔流に押し流されるような苦難の連続だった。誰もが懸命に生きようとするとき、心の支えになるものは何なのか、主人公おたあは探し続けます。苦しいときに喜びを見つけ、悲しいときに勇気を見つける…おたあは秀吉の朝鮮出兵のとき、戦国大名小西行長に朝鮮から熊本・宇土へ連れて来られました。そのとき一緒に持ってきた花の種は、日本の地でもしっかりと根付いて花を咲かせます。おたあはそこにあるべき自分の姿を見つけます。

彼女が育てた花の視点から描くものがたりは、人間たちが実にユニークにあふれ個性的です。劇場でおたあの成長を見つめてください。きっと発見があるはずです。



ジュリアおたあとは

1592年、豊臣秀吉による朝鮮出兵(文祿の役)の際、小西行長に助けられ日本で養育された朝鮮の美しい少女。1600年、関ヶ原の戦いで小西行長が刑死した後、その美貌と才気を認められて徳川家康の侍女となり、更に家康の側室になるよう要求されるも拒否し、キリスト教信仰を守り通した。文祿・慶長の役からはじまる激動の時代を凜と生き抜いた女性です。

【スタッフ】

原案/鈴木哲也

脚本・演出/鈴木ひがし

脚本・作詞/高橋亜子

作曲・音楽監督/甲斐正人

振付/坂元宏旬

声楽指導/山口正義

美術/横田あつみ

照明/八木優和

音響/小寺 仁

衣裳/樋口 藍

小道具/平野 忍

ヘアメイク/我妻淳子

演出助手/渡辺 哲

音楽助手/紫竹ゆうこ

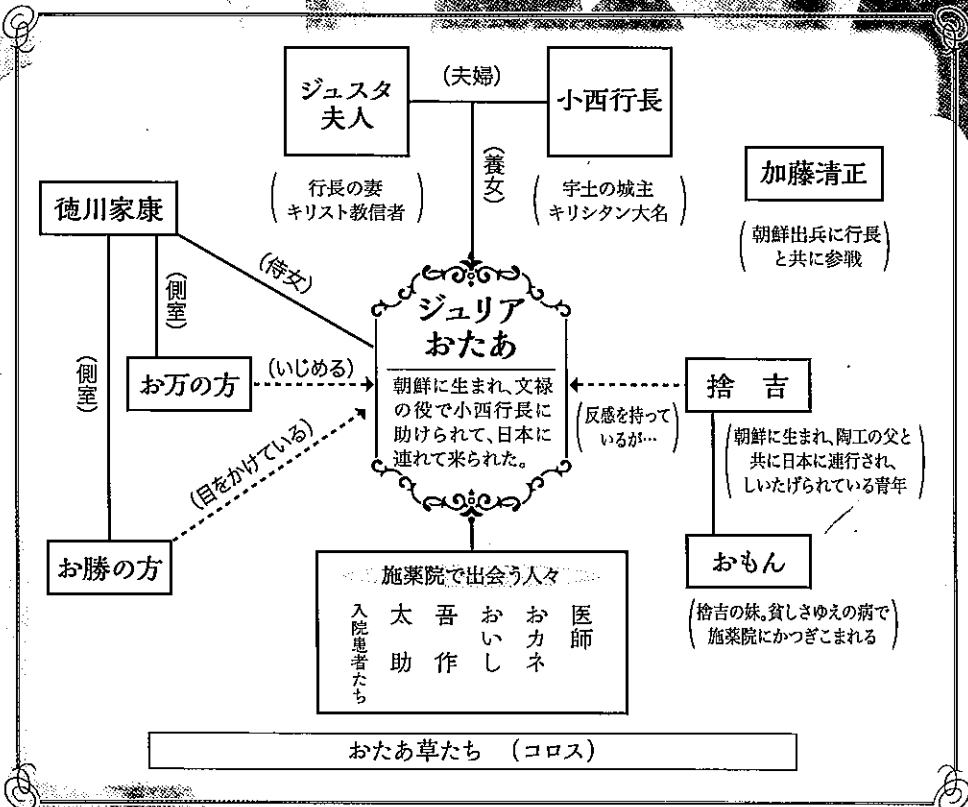
振付助手/安達真理

舞台監督/仁しづか・三重野一朗

原画/智内兄助

企画制作/わらび座

共同企画/宇土市(熊本県)



わらび座とは

わらび座は民族伝説をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在7つの公演グループで年間約1200回公演。その他、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップも行っています。また、劇団の本拠地・秋田県仙北市に、複合文化エリア「たざわこ芸術村」を展開。ホテルや温泉ゆば、田沢湖ビールレストラン、森林工芸館の他、中核となる「わらび劇場」では1995年より常設公演を開始。大劇場・小劇場あわせて年間約300回、わらび座作品だけでなく海外招聘作品を国際交流事業として上演するなど、多彩なプログラムを開催しています。

わらび座公演営業部 ● 〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖幸田字早稲田430 TEL.0187-44-3316 FAX.0187-44-3318

<http://www.warabi.jp/> E-mail: info@warabi.or.jp



わらび座

検索

【わらび座オンラインチケット】インターネットでもご予約いただけます。

<http://www.e-get.jp/warabi/pt/>(パソコン用) <http://www.e-get.jp/warabi/dt/>(携帯)

※公演によってお取扱いの無い場合がございます。

